

## 令和元年度森林づくり県民税活用事業 進捗一覧 (7月末時点)

事業名	事業主体	補助率	令和元年度事業計画	予算額(千円)	内示済額(千円)	7月末時点の進捗状況	
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山の整備							
みんなで支える里山整備事業 【防災・減災】	間伐等	市町村、森林組合、NPO法人、 森林所有者の団体等	9/10	(H30繰越) 1,175ha (R1当初) 625ha	(外数) 245,525 193,400	36,987 0	117ha確定済み。ほか事業実施中。 事業実施中
	ライフライン等保全対策	市町村	9/10	危険木の伐採 18箇所	25,000	23,938	要綱・要領改正済み。地域振興局へ補助金額内示済み。事業実施中。
道路への倒木防止事業	県	—	危険木の伐採 8箇所	30,000	—	危険木の伐採 8箇所を実施予定。(3箇所発注済み、残りは地元調整中)	
地域で進める里山集約化事業	自治会組織、林業事業者等	定額	集約化等面積 500ha	8000	4,000	252.8haの集約化について内示済み。9月に追加要望調査を実施予定。	
河畔林整備事業	県管理河川	県	—	河畔林の整備 9箇所	112,500	—	18箇所の整備に向けて地元調整中
	市町村管理河川	市町村	9/10	河畔林の整備 15箇所	—	67,500	27箇所の整備に向けて地元調整中
みんなで支える里山整備事業 【県民協働】	市町村、森林組合、NPO法人、 森林所有者の団体等	9/10	里山の整備 225ha	68,150	68,150	8ha確定済み ほか事業実施中	
里山整備方針作成事業	市町村、森林整備協議会等	10/10	里山整備方針作成 70箇所	14,700	2,542	新規25地域、見直し80地域の計105地域で方針作成予定。補助事業は16地域を計画承認済み、他3地域が検討。	
県民協働による里山整備・ 利用事業	活動動推進事業	里山整備利用推進協議会	10/10	里山整備利用地域の認定 52地域	18,050	16,710	4,6月末の事業計画提出分、計29地域の計画を承認済み。8月末及び10月末に別途、事業計画を受付予定。
	資源利活用推進事業	里山整備利用推進協議会	3/4	里山整備利用地域の認定 52地域	26,350	6,480	9地域の計画について内示済み。8月末及び10月末に追加要望調査を実施予定。
1 小 計				496,150	189,320		
2 自立・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用							
地消地産による木の香る 暮らしづくり事業	子どもの居場所の木質化	市町村等	1/2 3/4	木造・木質化 5箇所 木のおもちゃ等の設置 30箇所	23,750	18,480	第1次募集及び選定を行い、計61箇所の事業を採択し事業を実施中。現在第2次募集に向けて手続き中
	木工体験活動支援	市町村等	3/4	木工コンクール応募者数 5,500人	8,550	8,234	7月末時点で29件の事業を採択し、事業を実施中
	県産材公共サインの作成	市町村等	3/4以内	県産材公共サイン等の設置 250枚/5年間	10,000	0	7/11から事業実施主体を募集中(9/30まで)
薪によるエネルギーの地消地産事業	市町村、NPO法人、公共的団体等	3/4	薪流通の仕組みモデル 2件	3,750	1,350	1箇所の事業を採択し、事業を実施中	
松くい虫被害木利活用事業	市町村	9/10	取組を行う市町村 10市町村	18,000	0	要綱・要領の制定中 事業要望調査を実施(上市市、飯島町、松本市、長野市、坂城町、小布施町)	
2 小 計				64,050	28,064		
3 森林づくりに関わる人材の育成							
里山整備利用地域リーダー育成事業	県	—	地域リーダー人材150人(2022年度) 維持管理人材4500人(2022年度)	2,611	—	リーダー育成研修を1回開催済み。次回9月のリーダー育成講師研修会を実施予定。	
森林セラピー推進支援事業【人材育成等】	県	—	コーディネーター育成10人(2022年度)	2,465	—	9月のコーディネーター育成研修を実施予定。	
エコツーリズムガイド人材育成事業	県	—	ガイドの育成 80人	1,672	—	今年度は20名の人材育成を目標とし、霧ヶ峰高原において実施予定。	
自然教育・野外教育推進事業	県教育委員会	—	モデル校における実践 8校	1,163	—	モデル校6校を、R元6月に指定済み。6,7月は3校より外部講師派遣申請有。	
3 小 計				7,911	0		
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用							
学校林等利活用促進事業	県	—	県立高等学校校林の整備 2校	17,975	7,211	6校の整備について内示済み、その他4校について活動支援を実施予定。	
	市町村	9/10	義務教育学校校林の整備 14校	—	—	9月に追加要望調査を実施予定。	
自然保育活動フィールド等整備事業	「信州やまほいく」認定園 の設置主体	9/10 1/2	活動フィールドの林間整備 付帯施設整備 計8園	5,325	4,642	事業計画書の提出があった5団体に対して交付決定済み	
まちなかの緑地整備事業	市町村、NPO等民間団体	1/2 1/3	緑地整備 4箇所	5,750	2,750	実施予定4箇所のうち、1箇所交付申請済み。	
観光地の景観整備 (県単道路橋梁等維持修繕費)	県	—	街路樹整備 延べ10km	20,000	—	街路樹整備延べ10km(6箇所)を実施予定。1箇所発注済み、他は秋の実施に備え公告準備中。	
観光地等魅力向上森林景観整備事業	市町村	9/10	地域の景観に合致した間伐等29ha	35,000	34,847	22市町村の計画を承認済み。うち3市町村は長野自動車道沿線の松くい虫枯損木処理を実施予定。	
森林セラピー推進支援事業【施設整備等】	市町村	9/10、1/2	森林セラピー基地整備 9箇所	35,844	20,764	7市町村に内示済み。追加要望照会中。	
4 小 計				119,894	70,214		
5 市町村に対する財政調整的視点での支援							
森林づくり推進支援金	市町村	定額	実施市町村数 77市町村	90,000	90,000	77市町村に対して計90,000円を配分済。事業実施中。	
6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証							
みんなで支える森林づくり推進事業	県	—	森林税の使途の認知度 30%	10,000	—	リーフレット29,000部を作成・配布。クラフトフェア等のイベントでPRを実施。	
森林(もり)の里親促進事業	県	—	企業等との契約件数 5件	1,002	—	企業等との契約件数4件。新たな企業等との現地調査1件済み。	
地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	県	—	CO2固定認定量 500t-CO2	567	—	7月末時点で1件の認定申請があったため、認証に向けた手続きを実施中	
地球温暖化防止吸収源対策推進事業	県	—	CO2吸収認定量 4,000t-CO2	375	—	9月に今年度第1回目の申請の受付を開始予定。	
6 小 計				11,944	0		
合 計				789,949	377,598		